

[様式1] 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月18日		記入者		連絡先 内線5615
部 名	保健所	課 名	地域保健課	課長名	湯舟 博光
事務事業名	市民健康づくり推進事業				
予算上の事務事業名	楽しむ健康づくり推進事業				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	12210	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます				
基本施策名	第2節 市民健康づくりの推進				事業開始年度
施策名	第1施策 自ら行う健康づくり				平成15年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等 厚生労働省の「健康日本21」、健康増進法					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	みんな元気「さがみはら健康プラン21」・相模原市保健医療計画		生活習慣病や生活習慣の課題に対し、「栄養・食生活」「身体活動・運動」等の健康目標を定め、目標達成に向けた保健医療諸施策の推進方を定めたもの		
計画年次	14	年度～	22	年度	
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント ▼				
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象 (誰、何)	
個人、家庭、地域社会が一体となって、市民が気軽に楽しく健康づくりに取り組んでいけるよう、「市民総ぐるみ健康づくり運動」を推進する。 具体的には、①健康づくりキャンペーンの実施②自分自身の健康度のチェック③気軽にできる運動による健康増進④栄養・食生活の改善による健康増進の4つの柱に市民一人ひとりに「自らの健康は自らつくる」という意識付けを図ることにより、すべての市民が豊かに健康ライフを送れることを目的とする。				全市民	
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
1 健康づくりキャンペーンの実施 (1) 健康づくりのつどい (健康フェスタ2005) の開催 ⇒ 延べ 3,263人が来場 (2) 街頭等におけるキャンペーンの実施 ⇒ 約3,000人に啓発 (3) 市民ウォーキング大会における体力測定・健康づくりコーナーの実施 2 健康度評価 (ヘルスアセスメント) 事業の実施 3 ラジオ体操・みんなの体操会の実施、指導者養成講座の開催 4 おやこ料理教室「いっしょにお料理、いっしょに歯みがき」の開催 ⇒ 年間3回開催 親子36組95人が参加 5 健康づくりに関する講演会の開催 ⇒ 約500人が来場					
6 関連・類似事業や他市の状況 近隣市では、座間市が「健康なまちづくり事業」を実施している。内容は、運動、食生活、健康チェック、情報提供、環境整備などの面から市民の健康づくりを推進することにより、まちづくりにつなげていこうという事業である。					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	2,035	4,472	2,550	2,745	2,745
一般財源	2,035	4,472	2,550	2,745	2,745
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	0	0	0
事業コスト合計	2,035	4,472	2,550	2,745	2,745
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	健康フェスタ2005			対象名称と単位	来場者数 (人)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	1,221	4,472	850	800	800
対象数	7,241	62,000	3,263	5,000	5,000
単位あたり経費(円)	169	72	260	160	160
前年度比		0.43	3.61	0.61	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	来場者数（人）	指標式と指標の説明	来場者数（平成17年度から2日間開催を1日開催にし、事業の充実を図った）		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	7,241.0	62,000.0	3,263.0		
目標	7,000.0	60,000.0	5,000.0	5,000.0	5,000.0
目標達成度（%）	103.4	103.3	65.3		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	市民スタッフの人数（人）	指標式と指標の説明	自ら行動できる団体として、市民が事業にスタッフとして携わった人数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績		138.0	393.0		
目標		120.0	380.0	400.0	400.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	115.0	103.4		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
有	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		この事業は「見直しを行う必要がある事業」という評価となつてはいるが、市民とのパートナーシップを目指している事業であり、行政の関わりは今後も必要である。健康づくりは息の長い取組みが必要であるため、長期にわたって継続、充実させていくが求められる。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 市内にある大学や企業との連携			14 課題として認識されたこと 短期間で結果の出ない事業であるので長期にわたって継続していくことが求められる。 また、さがみはら市民健康づくり会議の構成の見直し（新規会員の加入、獲得等）も段階的に必要と思われる。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		効果的な事業実施方法や大学・企業との連携について、検討する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			